

**令和5年度長崎県認知症地域支援施策推進研修
プログラム(案)**

13:00～13:05	5分	開会挨拶 研修のねらい（県長寿社会課 山口企画監）
前半「認知症地域支援における多職種連携協働の強化について」		
13:05～14:35	90分	<p>【講義】 「認知症地域支援の次なるステップ ～認知症施策の効果的・効率的な推進に向けて～」</p> <p>群馬医療福祉大学リハビリテーション学部 副学部長 教授 山口智晴氏</p> <p>前橋市の認知症初期集中支援チームリーダーや群馬県オレンジ・チューターとして、群馬県内の認知症施策全般に関与。 そのほか、高次脳機能障害の当事者・家族会の運営や、自立支援型ケアマネジメント推進事業の県アドバイザーとして、県内各市町村における介護予防や地域リハビリテーションの推進に参画。</p>
14:35～14:50	15分	【事例発表】 長崎市
14:50～15:00	10分	講師・事例発表について質疑・応答
15:00～15:10	10分	【休憩】
後半「事前課題について意見交換」		
15:10～15:50	40分	<p>【GW】 自己紹介、</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自地域の現状と課題 ②参考にしたい点・やってみたいことの共有 ③今後に向けてできることの討議
15:50～16:50	60分	【発表】 GWでのまとめを発表後、講師より助言を頂く
16:50～16:55	5分	閉会挨拶（長崎県認知症サポートセンター 森下センター長）